



受講者募集中
8/31(月)
申込書必着

JICA 中部 オンライン [双方向型] 2020 年度 開発教育指導者研修 (実践編)



- 学習者主体の開発教育・国際理解教育の理念や手法を学びたい
- 環境、共生、平和、人権などのテーマやESD(持続可能な開発のための教育)、SDGs(持続可能な開発目標)への関心と学び方を深めたい
- オンライン[双方向型]による参加型学習の技術を身に付けたい

そのヒントが見つかる！仲間に出会える！

じっくり学ぶ半年研修：9/26(土)～2/28(日)に5回8日間
(受講費無料)

主催

独立行政法人国際協力機構中部センター(JICA 中部)



オンライン研修の概要

(1) 研修の目的

持続的かつ効果的な開発教育・国際理解教育（「当該教育」という。）を実践する中核的な指導者を育成すること、指導者間の連携強化およびネットワーク形成を行うことを目的とします。

(2) 研修の日程および内容 ※ 諸事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

下表のオンライン研修を通して、受講者自らが、当該教育の学び方を学び、当該教育の目的、扱う内容、参加型手法についての理解を深めると共に、実践者としてのスキルアップを図ります。

【研修テーマ】 SDGs（持続可能な開発目標）とアクティブラーニング

回	日時	内容（予定）
事前オリエンテーション	9月26日（土）13:00～16:00	オンライン研修のために準備する オンラインの各機能を使ったワークショップを体験する
第1回	10月3日（土）13:00～17:00 10月4日（日）10:00～15:00	当該教育の目的・内容・進め方を体験的に学ぶ 私たちの社会の現状課題を確認し、未来への希望を語り合う
第2回	11月7日（土）13:00～17:00 11月8日（日）10:00～15:00	テーマについて学ぶ、テーマのために学ぶー 流れのある参加型プログラムを体験する
第3回	12月5日（土）13:00～17:00 12月6日（日）10:00～15:00	気づきを行動につなぐ参加型デザイナー実践に向けて学ぶ 多様な切り口からの学習者主体のプログラムを作る
第4回	2月28日（日）13:00～16:00	教師海外研修ガイドブック作成特別編受講者と合同で、今後の東海地方の開発教育普及などについて対話する

(3) 研修の場所 オンライン（受講者にオンライン参加のためのURLをお伝えします）

(4) ファシリテーター（特活）NIED・国際理解教育センター 代表 伊沢令子

ERIC 国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。現在は、自治体、教育委員会、国際関係団体、大学・学校、NPO/NGOなどの依頼により、年間100回以上の参加型ワークショップを実施している。当該研修は10年以上ファシリテーターを務めている。

- ◇ NPO 法人 NIED・国際理解教育センター 代表理事
- ◇ オルタナティブ・スクールあいち惟の森 テーマ・スキル学習コーディネーター
- ◇ 中京大学「国際理解教育論」、愛知学院大学「ファシリテーション」非常勤講師



過年度の受講者の声

普段の仕事・現場では得られない手法を知り、他の参加者から違った考えや意見を聞き、現場で生かせる学びをたくさんの蓄えることができた。それを実践し、生徒に学びがあったと実感でき嬉しかった。

[50代女性・高校教員]

過去の開発教育指導者研修の内容はウェブサイトを参照

JICA中部 開発教育

検索



開発教育は、やっぱりいろんな意味で面白い！ [40代女性・中学校教員]

ねらいを明確にすることが、ブレない流れのあるプログラムを作る上で大切だとわかった。 [30代女性・NPO]

学んだ手法や言葉がけを実践すると生徒の学びの質も向上し主体的に楽しんで学習していた。 [20代男性・中学校教員]

ある程度満足 5%
あまり満足できず +満足できず 0%

満足 10%
研修の満足度
とても満足 85%

募集要項



(1) 対象

原則として東海4県の国公立、私立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校の教師及び教育委員会の指導主事等、地域国際化協会職員、NPO/NGO スタッフ、JICA 海外協力隊経験者等で、開発教育・国際理解教育を実践する場があり現在実践されている方

(2) 参加条件

- ① 原則、全研修日程に参加可能な方（研修期間中において欠席日数が多くなるなどの受講状況が見られた場合、主催者の判断で受講の継続ができなくなることがあります）
- ② 本研修に関わる連絡・情報共有のため、E メールアドレスでの連絡が可能な方
- ③ オンラインによる研修のため、ウェブカメラ、マイクの付いたパソコン、高速ネット回線を用意でき、その操作が可能であり、事前オリエンテーションに参加可能なこと。
- ④ 必要に応じて研修資料を各自で印刷することが可能なこと。

(3) 定員 25人 ※ 過去の本研修を受講された方のご応募も可能です！

(4) 参加者経費負担 費用無料 ※オンライン受講に必要な機器、回線使用料はご負担ください。

(5) 応募方法、選考など [留意事項] 申込受領や選考結果について連絡がない場合は事務局にお問合せください。

- ① 申込様式に必要な事項をご記入のうえ、FAX、E メール、郵送にて下記事務局にお送りください。
※ Eメールにて応募書類を受領した旨の連絡をします。
※ JICA ウェブサイトにある申込書様式（Word）も活用できます。
- ② 申込書に記入する「E メールアドレス」は2～3日以内に確認ができるものをご記入ください。
- ③ 申込み締切は、**8月31日（月）24:00** 事務局必着です。
- ④ 応募書類に基づき選考を行います。
選考結果は**9月10日（木）**までに事務局よりEメールにて連絡いたします。

(6) 実践およびフォーラムでの報告

- ① 本年度の研修では、例年研修の一貫で行っていただいている「**現場での実践**」は任意とします。
- ② また、研修受講者が実践内容を報告する実践報告フォーラムでの「**実践報告**」も行いません。
- ③ **2月27日（日）**に予定している「**実践報告フォーラム**」は、本研修とは切り離して、別途行います。
(実践報告フォーラムへ参加を希望される方は、別途お申し込みいただくこととなります。)

応募・問合せ先

申込書は必ず下記事務局へお送りください。

申込様式はJICA ウェブサイト <https://www.jica.go.jp/chubu/enterprise/kaihatsu/shidousha/> からダウンロード可。

[開発教育指導者研修（実践編）事務局]

★特定非営利活動法人 ^{ニード} N I E D ・国際理解教育センター JICA 研修係（担当：川合）

〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町二丁目3番地 YWCA ビル7階

E-mail : jica-ksj@love-hug.net（お問合せは、原則Eメールでお願いします）

TEL : 070-5333-5566 FAX : 052-766-6440

2020 年度

■ **オンライン開発教育指導者研修(実践編)** **申込書**



氏名 (ふりがな)	年齢 10代、20代、30代、40代、50代、60代以上
自宅住所 〒 _____ 県 _____	
電話番号 (携帯電話のある方は携帯番号)	所属先(学校名、団体名等)
Eメールアドレス	
参加確認 <input type="checkbox"/> すべての研修に参加する <input type="checkbox"/> 参加できない日がある (以下の参加できない日と理由を記入) (_____)	
研修で使用するオンライン環境アンケート 1) ウェブカメラ・音声通話機能を有するデバイスの有無 (複数) <input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> なし 2) インターネット回線の種類 <input type="checkbox"/> 光回線 <input type="checkbox"/> ADSL <input type="checkbox"/> モバイル高速回線 → [月上限 _____ GB]	
JICA 事業への参加・利用状況 <input type="checkbox"/> 国際協力出前講座 <input type="checkbox"/> 地球ひろば訪問 <input type="checkbox"/> 中学生・高校生エッセイコンテスト <input type="checkbox"/> 開発教育指導者研修 (上級編・実践編) <input type="checkbox"/> 同 (初級編) <input type="checkbox"/> 実践報告フォーラム <input type="checkbox"/> その他	
問1 開発教育・国際理解教育について、どんな場でどのような実践 (対象、内容、成果等) をしていますか? → _____	
問2 今後、どのような開発教育・国際理解教育に関する実践をしたいと考えていますか。 → _____	
問3 今回の研修に応募した動機や本研修で得たいことは何ですか? → _____	

※ 【個人情報の取り扱いについて】 個人情報の管理には細心の注意を払い、本研修の実施にかかる諸手続、研修後のモニタリングのために利用し、これらの目的以外には使用しません。これら情報は、本事業の業務委託先に情報提供しますので、予めご了承ください。

Fax 052-766-6440

8/31 (月) 必着